

Information

日本看護サミット 2025

日時▶[懇親会] 2月4日(水)18:30~20:30, [現地+オンライン] 2月5日(木)10:00~17:00

会場▶パシフィコ横浜国立大ホール(横浜市), [懇親会] 横浜モノリス(横浜市)

テーマ▶ウェルビーイング時代における看護職の働き方革命

プログラム▶解説「これまでの看護職の働き方改革と看護の将来ビジョン 2040」勝又浜子(日本看護協会)/特別講演『「6足のわらじ」を履く笑い飯 哲夫の働き方革命」笑い飯 哲夫(漫才師)/鼎談「今後の医療提供体制の変革に対応し、専門性を発揮できる看護職の働き方と必要な政策とは」友納理緒(参議院), 習田由美子(厚生労働省医政局), 秋山智弥(日本看護協会)/ICN・IWFFセッション「海外の看護職の多様な働き方事情」ハワード・カットン(国際看護師協会[ICN]事務局), 海外の看護師協会等代表者(2か国)/リレートーク「看護職のウェルビーイングと看護の質向上を叶える働き方とは」松下博宣(文京学院大学大学院), 佐藤賢治(新潟県厚生連佐渡総合病院), 西村由香(ひかり病院), 藤井将志(谷田病院), 若松冬美(株式会社 Le-caldo)/総括討論「ウェルビーイング時代の看護職の働き方」中野夕香里(日本看護協会), 柳橋礼子(日本看護サミット 2025 実行委員, 東京都看護協会), 藤井晃子(名古屋大学医学部附属病院)/「看護職の働き方に関するスローガン(提言)の発表」秋山智弥(日本看護協会)

参加申込期間▶~2月5日(木)

参加費▶7700円, 看護学生無料(現地参加のみ), [懇親会] 8800円, *学生は保健師・助産師・看護師および准看護師の免許を未取得の看護学生

参加申し込み方法▶下記 URL より

[一般] <https://kango2025.peatix.com/>, [学生] <https://kango2025student.peatix.com/>(いずれも Peatix 会員登録要)

問い合わせ先▶日本看護サミット 2025 運営事務局

✉ info@kangosummit2025.com

<https://www.nurse.or.jp/nursing/summit/2025/index.html>

第 27 回日本認定看護管理者 会総会・研修会

日時▶2月7日(土)10:00~16:10

会場▶ツドイコ名駅東カンファレンスセンター(名古屋市)

プログラム▶総会/懇談会/ランチョンセミナー「人材不足を乗り越える『リソース最大化』に向けたデジタル化戦略」株式会社ゼスト/特別講演「世界から日本の看護を見つめ未来を描く(仮)」手島恵(東京医療保健大学, 国際看護師協会[ICN])/ワールドカフェ「看護の未来と看護管理者のイノベーション(仮)」

参加費▶[総会・懇談会・ランチョンセミナー] 無料(会員のみの), [研修会] 会員無料, 非会員 5000円(当日支払い)

参加申し込み方法▶下記 URL より

<https://pro.form-mailer.jp/fms/80e2a173344055>

問い合わせ先▶日本認定看護管理者会

〒169-0072 東京都新宿区大久保 2-4-12 新宿ラムダックスビル 株式会社春恒社学会事業部内

☎ 03-5291-6231

FAX 03-5291-2176

✉ thekangokanri@shunkosha.com

<https://thekangokanri.org/meeting/index.html>

日本看護評価学会セミナー

日時▶2月22日(日)13:00~15:30

会場▶キャンパスプラザ京都(京都市)

テーマ▶ACP だけじゃない, 日常の意思決定をどう支える? 現場から考える実践と工夫

講師▶齋藤多恵子(日本医科大学千葉北総病院認知症疾患医療センター, 老人看護専門看護師)

参加費▶会員 2000円, 非会員 5000円

参加申し込み方法▶氏名・勤務先施設名・職位・電話番号・ネームカード等の送付先・会員か否かを明記し, 下記メールアドレスへ件名を「セミナー2026」として連絡

問い合わせ先▶開催事務局

〒604-8845 京都府京都市中京区壬生東高田町 1-21 京都看護大学内

☎ 075-406-6448

✉ jane-sem@r5.ucom.ne.jp

<https://jane.umin.jp/seminar.html>

文化看護学会 第 18 回学術集会

日時▶3月14日(土)

会場▶米子コンベンションセンター BiG SHiP(鳥取県米子市)

テーマ▶看護を耕す—個と文化の狭間をみつめて

プログラム▶基調講演「文化人類学の知見を活かした総合診療専門医の教育方法の構築」谷口晋一(鳥取大学)/対談「多職種連携からみる個と文化の狭間」酒井郁子(千葉大学大学院), 生坂政臣(生坂医院)/市民公開講座「文化をまなごす—鳥取からの多文化共生論に向けて」渡邊太(鳥取短期大学)/一般演題発表(口演)

参加申込期間▶[前期]~2月6日(金), [後期] 2月7日(土)~3月13日(金)12:00

参加費▶[前期] 会員 6000円, 非会員 7000円, [後期] 会員 7000円, 非会員 8000円, 学生はいずれも 1000円

*学生は大学等の基礎教育課程に在学中に限る(大学院生は除く)。当日受付で学生証を提示

*市民公開講座は参加費無料, 事前申し込み不要

参加申込方法▶下記 URL より

<https://procomu.jp/scns18/registration.html>

問い合わせ先▶運営事務局

〒135-0063 東京都江東区有明 3-6-11 TFT ビル東館 9F 株式会社プロコムインターナショナル内

☎ 03-5520-8824

✉ registration@online-conference.jp

<https://procomu.jp/scns18/index.html>

日本看護倫理学会 第19回年次大会

日時▶6月20日(土)～21日(日)

会場▶鳥根県立産業交流会館くにびきメッセ (鳥根県松江市)

テーマ▶モラルレジリエンス—道徳的苦悩とともに成長するために

プログラム▶大会長講演「道徳的苦悩とモラルレジリエンス」中村充浩(東京有明医療大学)／基調講演「モラルレジリエンス—臨床実践と研究成果を通して得られた示唆」Cynda Hylton Rushton (Berman Institute of Bioethics, Johns Hopkins University), 通訳: 宮内信治(大分県立看護科学大学)／特別講演「利他の倫理」ウィリアムソン彰子(神戸大学医学部附属病院)／教育講演「患者からの暴力・ハラスメントを倫理的側面から考える—看護師がいきいき働くために」三木明子(関西医科大学)／シンポジウム①「他職種からみた『よい看護師』はどんな看護師?」宮地純一郎(名古屋大学大学院医学系研究科総合医学教育センター), 水嶋久美子(おかにし内科 糖尿病・甲状腺クリニック), 小松正彦(伊東市民病院)／②「語られにくい声に寄り添うこと—コミュニティナースの実践例から」多々納知鶴(株式会社CNC)／パネルディスカッション「私たちの臨床実習での道徳的苦悩」中松彩夏(九州中央病院), 田村陽子(鳥根県立こころの医療センター)／市民公開講座「『うちげでいきたい』在宅看取りを考える」孫大輔(鳥根大学)

* 演者より許諾が得られたメインプログラムは期間限定で後日オンデマンド配信予定

演題申込期間▶～2月12日(木)12:00

参加申込期間▶3月2日(月)～7月30日(木)

参加費▶会員1万1000円, 非会員1万2000円, 学生1000円

*5月28日(木)までの事前登録は1000円割引(学生を除く)

問い合わせ先▶運営事務局

〒135-0063 東京都江東区有明2-9-1

東京有明医療大学看護学部 中村研究室内

✉ jnea19th@gmail.com

<https://square.umin.ac.jp/jnea19/index.html>

*掲載している情報は1月1日時点のものです。最新の情報は主催元をご確認ください。